

競技注意事項

1.規則について

- ・本大会は2016年度日本陸上競技連盟競技規則によって実施する。

2.メンバーエントリーについて

- ・大会前日の2016年6月18日15:00(土)までに**必着**で本連盟まで提出すること。
- ・提出の際は、本連盟事務局まで郵送・FAX・持参のいずれかで提出すること。
- ・留学生はエントリーが2名以内、出走1名までとする。

3.ナンバーカードについて

- ・ナンバーカードは本連盟が当日学校別に配布するナンバーカードを使用する。
- ・ナンバーカードは胸背部に確実につけること。
- ・写真判定装置を使用するため、腰ナンバーカードを両腰に数字が見えるようにつけること。腰ナンバーカードはフィニッシュ後、ただちに係員に返却すること。※競技規則第143条7・8・9項を参照のこと

4.学校受付について

- ・学校受付は8:00~9:00とする。このとき、出場選手全員の健康に関する申立書を提出すること。
- ・プログラムを各チーム2部配布する。
- ・学校別にナンバーカードを配布する。
- ・学校受付の際にゴミ袋を配布するので、各校で持ち帰ること。

5.練習について

- ・競技開始前のウォームアップやクールダウンは、7,8レーンを使用すること。また、本部門の通行は禁止とする。
- ・本競技場内の利用は9時以降とする。

6.招集について

- ・招集の方法について

- ①招集所は、Bゾーン外側付近(第3コーナー外側)に設置する。
- ②招集完了時刻までに、招集所にて一次コールを受ける事。その際、スパイク及びバック等の商標、ナンバーカードをチェックする。
- ③競技開始10分前にスタート地点で最終コールを行う。
- ④招集完了時刻に遅れた競技者は、出場を認めないので十分注意すること。
招集開始時刻及び完了時刻は以下の通りとする。

	男子1組目	男子2組目	男子3組目	男子4組目
招集開始時刻	9:20	10:00	10:40	11:20
招集完了時刻	9:40	10:20	11:00	11:40
競技開始時刻	10:00	10:40	11:20	12:00

7.競技について

- ・ユニフォームは各大学で統一して競技に臨むこと。
- ※ユニフォームに関しては2015年4月1日より規定が変わったので注意すること。
陸上競技ルールブック「競技会における広告および展示物に関する規定」4.1.3.7を参照すること。
- ・メンバーエントリーされた参加者のうち完走者が8名に満たない場合は、選考会失格とする。
- ・選手がフィニッシュする際はコーンの外側(4~8レーン)でフィニッシュすること。

8.棄権について

- ・当日の棄権は、学校受付時に棄権申請書を提出すること。また、責任者の印鑑を持参すること。
- ・棄権者が出た場合のメンバー変更については、メンバーが8名以下になった場合のみ、チームエントリーされた選手からの変更を認める。

9.応援について

- ・競技規則144条2に則り、選手に周回のラップタイムを競技区域内から教えることを禁ずる。ただし、スタンドは競技区域外と判断するため可能とする。
- ・応援時はレーン内への立ち入りを禁止する(8レーン含む)。なお、主催者側の指示に従うこと。
- ・集団応援についてはスタンドのみとする。
- ・メインスタンドのフィニッシュ地点付近における応援は禁止とする。
- ・メインスタンド中央上部付近はJAバンクの控え場所として使用するため、場所取りは禁止とする。
- ・甚だしい応援をしている参加校については、参加資格をはく奪する等の措置を行う場合がある

10.撮影について

- ・別紙撮影要項を参照すること。

11.代表校の選出方法について

- ・下記の要領で順位を決定し、男子は上位1校の大学を全日本大学駅伝対校選手権大会の代表校とする。
- ①選考会参加校のメンバーエントリーに記載された参加者の中から、上位8名合計タイムで決定する。
- ②8名の合計タイムが同じ場合は、8名の順位の合計が少ない大学を上位とする。
- ③8名の順位の合計も同じ場合は、最上位の選手の順位が上の大学を上位とする。
ただし、選出された代表校が不出場の意思を表示した場合、次の順位の大学を繰り上げることとする。

12.成績発表について

- ・成績については、閉会式の際に発表する。
- ・総合タイムの上位3校には賞状とトロフィーを授与する。
- ・成績発表までは成績の問い合わせには応じかねるので本部には問い合わせに来ないこと。

13.用器具について

- ・用器具は全て競技場備え付けのものを使用する。ただし、使用の際の破損などによる事故発生の場合使用した当該競技者が責務を負うものとする。この場合、主催者はその責務を負わない。

14.抗議について

- ・抗議は日本陸上競技連盟競技規則第146条に基づき、アナウンスで正式に結果が発表されてから30分以内に競技者自身、または代理人が口頭で審判長に申し出なければならない。
- ・審判長の裁定不服の場合には、その競技者に代わる責任者より上訴申立書と預託金(¥10000)を添えて、上訴する。この預託金は、抗議が受け入れられなかった場合、没収される。

15.開門時刻について

- ・8:30からスタンドを開放する。ただし、規制してある場所については場所取りや立ち入ってはならない。

16.閉門時間について

- ・閉門時間は18:30とする。ただし、閉会式後の競技場内での練習は禁止とする。

17.開閉会式について

- ・開会式は9:00に行うので、本部前に集合すること。
- ・開会式は選手宣誓の際に部旗を使用するので持参すること。
- ・閉会式は13:10に行うので、本部前に集合すること。

18.給水について

- ・給水は気象条件により行う場合がある。(行う場合はバックストレート4レーンより外側)

19.その他

- ・荷物は各大学で責任をもって管理し、貴重品の管理は各大学及び各個人で責任をもって行うこと。万が一盗難・紛失が発生しても本連盟は一切責任を負わない。届け出があったものについては、学連本部にて一時保管する。保管期間は1週間とし、保管期間を過ぎたものは処分する。
- ・本部前の通行は禁止とする。
- ・競技場内でのテントの設置は競技進行の妨げとなるため禁止する。
- ・競技中に起こった怪我に対しては主催者側が応急処置を行うが、それ以降の治療に対しては一切責任を負わない。

※ただし、2016年(公社)日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。当日は健康保険証(コピー可)を持参すること。

- ・乗用車で来る場合は、主催者は駐車場の準備はしないため、競技場周辺の有料駐車場に駐車すること。ただし、第1駐車場は利用不可とする。一般車両および大型バスは三の丸スクエアを利用することを勧める。HPの「駐車場について」を参照すること。
 - ・競技場は全天候舗装であるため、スパイクピンは全天候型トラック用平行ピンで長さは9mm以下とする。
 - ・記録証明書を希望する競技者は、300円を添えて大会本部まで申し込むこと。
 - ・使用した場所は各大学で責任を持って清掃を行うこと。学校受付の際にゴミ袋を配布するので、ゴミは各大学で持ち帰ること。
 - ・その他、不明な点は、大会本部に問い合わせること。
- * 以上の内容以外でも、特別に役員から指示があった場合は必ず従わなければならない。